

第46回福島県

消防操法大会

14年前の雪辱を果たす
歴代最高順位

消火の実践、競い合う

8月30日、第46回福島県消防操法大会が福島市の福島県消防学校で開催され、川俣町からは川俣町消防団第1分団（以下…第1分団）が出場しました。この大会は、消防団員の消防技術向上を目的に2年に1度開催されており、ポンプ操作の正確さや操法の速さなどで順位が決まります。

今大会では、4年前の大会よりも6チーム増えた全10チームが福島県内から集まり、その技術や速さなどを競い合いました。第1分団の皆さんは約1年にわたり早朝や仕事終わりに練習を積み重ねてきました。



出場団員



約1年間練習してきて、この舞台に立てたことはとてもいい経験になりました。応援ありがとうございました。

指揮者 池田 義寛 さん



みなさんのおかげで3位入賞と優秀賞をいただくことができました。本当にありがとうございました。

1番員 渡辺 剛 さん
※1番員優秀選手賞受賞



第3位をいただくことができて満足しています。ただ、結果に満足せずこれからも消防活動に励みたいと思います。

2番員 菅野 穰 さん



川俣町のみなさんを想って練習した成果が出せてよかったです。第3位という結果もとても嬉しいです。

3番員 森 浩之 さん



この1年間本当にいい仲間恵まれて第3位という結果を残せて良かったです。応援ありがとうございました。

4番員 齋藤 力 さん



全力でサポートすることができたと思っています。団員の努力が実って結果を残せたことを嬉しく思います。

補助員 高橋 鉄也 さん



◀ポンプ車操法の部3位を称える賞状を福島県知事からいただきました。

3位 / 10 チーム中

1	富岡町	162.5点
2	浅川町	162.5点
3	川俣町	162.0点
4	南相馬市	161.0点
5	矢祭町	161.0点



消防団員募集中

消防団は、地域住民の生命・財産を守るうえで重要な役割を果たしています。

消防団に入団したい方、消防団のことをもっと知りたい方は、下記までご連絡ください。

消防交通係（内線1106）

3位と川俣町消防団が出場した大会の中で歴代最高位となる順位に輝きました。訓練を通して培った技術、鍛えられた精神力、そして団員同士の絆は、川俣町の防災を支える力になります。心強い消防団員が身近にいることで私たちは安心して日常を過ごすことができます。

14年前の雪辱を果たす操法

第1分団としては14年ぶりの出場となった今大会。実は14年前の同大会では、アクシデントもあり12位となっていました。一抹の不安を抱える中始まった操法。団員たちの目に迷いはありませんでした。結果、全体で

